

郷土資料は大抵どの図書館にもあり、その地域を知るうえでとても重要な資料です。沼田町図書館でも町史や部落史、学校の閉校記念誌など様々なものを揃えています。

その郷土資料、だいたいのものは禁帯出（貸出禁止、図書館内でしか読めないもの）になっていることが多いです。借りて家でじっくり読みたかったのにと感じる方もいると思います。

禁帯出になる本は貴重書や複本がなかったり、紛失した際に購入することが難しい本の場合があります。郷土資料は、図書館に1冊しかないことも多く紛失してしまうと同じものを揃えるのが難しい本のため禁帯出になっていることが多いです。沼田町図書館でも多くの郷土資料は禁帯出になっています。

ですが最近は郷土資料の利用が増えてきていることもあり、複本が入った郷土資料に限って貸出用の資料を用意しています。一冊しかないものは禁帯出ですが、借りることができる郷土資料も増やしていますので、ぜひ借りてじっくりと読んでいただければと思います。

気軽に借りることができる郷土資料は少しずつ増やしていますので、図書館に来館した際はぜひ郷土資料の棚をご覧ください。



## 新刊図書

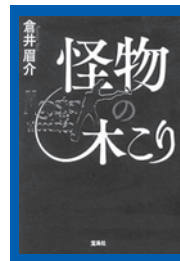
《一般書》

メメントモリ	ヨシタケシンスケ
なれのはて	加藤シゲアキ
うたかたモザイク	一穂 ミチ
彼女たち	桜木 紫乃
歌われなかった海賊へ	逢坂 冬馬
教養としての歴史小説	今村 翔吾
今すぐ使えるかんたん Windows11	
完全ガイドブック	リブロワークス

《児童書》

ばんそうこうくださいな	矢野アケミ
かぼちゃスープのおふる	柴田ケイコ
パンどろぼうとほっかほっカー	柴田ケイコ
ぬまの100かいだてのいえ	いわいとしお
5分後にゾットするラスト	彩月 志帆
こども法医学	岩瀬博太郎

## 新刊図書おすすめ!!



『怪物の木こり』

著者：倉井 眉介

出版社：宝島社

ある日、弁護士の二宮彰が仕事を終えてマンションへ帰ってくると、「怪物マスク」を被った男に襲撃される。助かった二宮は、「怪物マスク」を探し出して復讐しようと動き出す。

同じとき、頭部を開いて脳みそを持ち去る連続猟奇殺人が起こっていた。事件を担当する捜査一課の戸城嵐子は、品川署の刑事・乾と事件を調べることになり…。

12月に公開された映画の原作本です。

## 家から図書館の本を検索しよう

図書館にある本をインターネットで検索できます。検索は、下記のURLかQRコードからどうぞ。  
[http://opac-numata.lib-wa.net/web\\_opac/simple\\_search.php](http://opac-numata.lib-wa.net/web_opac/simple_search.php)

